

老人クラブ新地域支援事業懇談会

2月20日(水)、三輪地内の北新町会館において、老人クラブ第一城台会と三つのサロン(しあわせの会・紫陽花の会・花笑みの会)加入者の皆さんによる、「老人クラブ新地域支援事業懇談会」が開催されました。

これは、老人クラブの平成30年度からの取り組みで、高齢者が共に声を掛け合って寄り合い、相互に見守る居場所づくりのための事業です。

組織の枠を越え、だれでも参加しやすい雰囲気づくりを心がけ、参加された皆さんは、お菓子をつまみながら、気さくに語り合ったり、じゃんけんコーナーで盛り上がり、楽しいひと時を過ごされました。

老人クラブでは、地域福祉の担い手として、今年度も引き続き本事業に取り組んでいく予定です。



▲懇談会の様子

社会福祉協議会へ福祉車両等を貸与しました

2月27日(水)、揖斐川町役場で、揖斐川町社会福祉協議会へ福祉車両等の貸与を行いました。

今回貸与する福祉車両等は、谷汲名礼地区在住の平野益雄さんより、町の地域福祉に役立ててほしいとの善意によるご寄付から、リフトバス1台、送迎車両1台、手押し車5台を購入したものです。

貸与式では、富田町長が「自宅で生活している住民がより快適で安心して暮らせるまちづくりを実現するため、これらの車両を有効活用し、地域福祉に尽力してほしい。」と挨拶し、揖斐川町社会福祉協議会清水善澄副会長に目録が手渡されました。



▲福祉車両等の目録が手渡されました

第11回揖斐川町特別支援教育フォーラム

3月9日(土)、谷汲サンサンホールで、特別支援教育フォーラムが開催され、保護者や特別支援に関わる機関の職員など、町内外から約160名が参加しました。

このフォーラムは、今年で11回目を迎え、子どもから高齢者まで途切れなく支援していくためのまちづくりについて考えることを目的に毎年開催しています。

今回は「発達障がい児のこころに寄り添う支援」をテーマに、滋賀大学教育学部教授の芦谷道子さんによる講演が行われました。芦谷さんは、発達障がいの特性に合った支援とともに、対人関係の困難さ等から生じる二次的な問題への支援が必要であることを話されました。また、保護者への支援の重要性について話され、会場の保護者からの質問や悩みに寄り添い回答されました。



▲支援の在り方を話す芦谷さん

揖斐郡消防組合消防長から感謝状が贈呈されました

3月11日(月)、揖斐郡消防本部消防長室で、救急救命協力者に感謝状が贈呈されました。

これは、昨年12月29日(土)、谷汲名瀬地内で倒れている男性を、神社の年末掃除をするために集まった地元住民が発見し、119番通報や心臓マッサージを行うなど、住民の迅速な連携の結果、救命に大きく貢献されたことに対して、揖斐郡消防組合野原譲二消防長から贈呈されたものです。

今回感謝状を贈呈された方は次のとおりです。

田宮重夫さん	国枝幸子さん	森一司さん	国枝義人さん	府内区民
--------	--------	-------	--------	------



▲感謝状を受け取った田宮重夫さん

「早寝早起朝ごはん」運動の推進 にかかる文部科学大臣表彰報告会

3月18日(月)、揖斐川町役場公室で、優れた「早寝早起朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰を受けた大和小学校が富田町長に受賞報告を行いました。

大和小学校は、平成24年度から「食育の推進による健やかな体づくり」を目指し、児童が家庭・地域と連携して、「健康貯金」の取り組みや「大和クッキングマイスター」、「親子クッキングレポート」などの活動を通じて食育を推進してきました。

このような大和小学校の継続的な取り組みが評価されたことにより、今回の受賞となりました。

青山校長から報告を受けた富田町長は、「受賞は素晴らしいことだが、ゴールでは無いので、これからもこの取り組みを継続し、他校の手本となつてほしい。」と挨拶しました。

受賞おめでとうございます。



▲受賞した大和小学校

紺綬褒章を受章されました

3月18日(月)、谷汲名礼地区在住の平野益雄さんに、富田町長より紺綬褒章の伝達が行われました。

紺綬褒章は、公益のために個人で高額の私財を寄付された方に授与される褒章です。

平野さんからは、町の地域福祉のために役立てて欲しいと高額の寄付をいただきました。

いただいた寄付は、福祉車両の購入やリハビリ用機器の購入などに充てられ、福祉の充実のために活用させていただきます。

富田町長は平野さんに敬意と感謝の言葉を述べました。



▲富田町長から褒章を伝達しました

粕川ミズベリング事業 「ミズカラゝ春色」を開催しました

3月31日(日)、粕川オートキャンプ場周辺の河川敷で、ミズベリング事業「ミズカラゝ春色」を開催しました。

瑞岩寺及び市場地内における粕川の一部区間が美濃地方で初めて「都市・地域再生等利用区域」に指定され、民間事業者等による飲食店・売店などの営業活動やイベント等の開催が可能となったことで、粕川オートキャンプ場が新たな一歩を踏み出しました。

今回、ワインバーや軽食の販売をはじめ、テントサウナの展示や茶禅会などさまざまなイベントが行われました。訪れた人は、咲き始めた桜の木の下でのんびりとした時間を過ごしていました。

なお、今後もこのようなイベントを予定していますので、楽しみにしてください。



芽室町 だより

友好都市

人事交流が始まりました！

友好都市提携の取組として、2012年まで行っていた人事交流を今年度から再開しました。揖斐川町、芽室町の双方から派遣を行う相互の人事交流となります。

芽室町からは中島華子職員が派遣されています。北海道とは全く違う土地での生活となりますので、ぜひ揖斐川町の皆様には温かく迎え入れていただければと思います。

揖斐川町からは、亀井康平職員が派遣されています。こちらも、慣れない土地での生活は大変だと思いますが、北海道でしかできない体験や芽室町の良いところたくさん味わって、楽しく過ごしていただければと思います。

1年間、どうぞよろしくお願いします！

○亀井さんコメント

今年度から、芽室町役場へ派遣となりました亀井康平です。

当初は環境の違いに戸惑いましたが、少しずつ慣れ始めたところです。芽室町との人事交流が再開となり、その1人目として恥ずかしくないように、北海道で頑張りたいと思います。

